

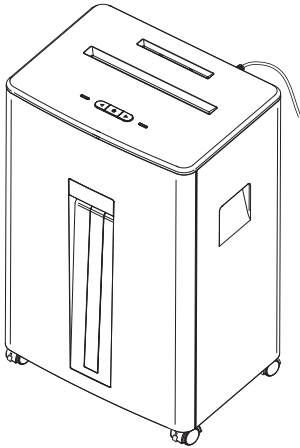
静音

マイクロマルチ
シュレッダー

SHR-RT0820

取扱説明書

保証書付



このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2~4ページ)を必ずお読みください。
- 取扱説明書をお読みになったあとは、必要な時に取り出せるように、保証書と一緒に大切に保管してください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ずお確かめください。

商品特長

- ◎作動音 約50dB
※空転時、本体正面から1mの距離で測定
- ◎定格時間 10分
- ◎A4コピー用紙(64g/m²)を最大8枚まで細断可能
- ◎2×12mmのマイクロカット細断で情報をしっかりガード
- ◎CD/DVD・カード細断
- ◎ゴミの分別に便利なメディアトレー付き(0.9L)

目次

仕様	1
安全上のご注意	2~4
各部の名称と働き	5~6
使用方法	
■ご使用前に	7
■紙を細断する	7
■細断くずを捨てる	8
■紙詰まりの処理	8
■オーバーヒート	8
■お手入れ方法	9
■ゴミ袋の取付方法	9
故障かな?と思ったら	10
保証書	裏表紙

仕様

型番 / 品番	SHR-RT0820/ 00-6178
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	270W (50Hz)、306W (60Hz)
定格電流	2.8A (50Hz)、3.1A (60Hz)
投入口幅	220mm
細断サイズ	紙：マイクロカット 2×12mm CD/DVD：5分割、カード：3分割
最大細断枚数	紙：A4コピー用紙(64g/m ²) 8枚 CD/DVD・カード：1枚
細断速度	約2.0m/分 (50Hz)、約2.3m/分 (60Hz)
定格時間	10分 / 休止時間 40分
外形寸法	(約)幅350×高さ560×奥行255mm(キャスター含む)
質量	約11.7kg
ダストボックス容量	約20ℓ (メディアトレイ：約0.9ℓ含む)
コードの長さ	約1.3m
材質	本体：ABS、ダストボックス：PP

※測定条件：室温 20～25℃、相対湿度 45～55%、A4コピー用紙(64g/m²)使用

※仕様及び外観は改良のため、予告なく変更する場合があります。

梱包内容	シュレッダー本体(ダストボックス含む)、 マグネットシート×2、マグネット×2、 保証書付取扱説明書
------	--

■表示について：表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は「損害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。
(下記は図記号の一例です。)



禁止

この図記号は、してはいけない「禁止」内容です。





指示

この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。






警告

 <p>取扱説明書参照</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ご使用になる前に必ず本書をお読みいただき、安全にお取り扱いください。
 <p>子供使用禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●乳幼児やお子様、ペットを近づけたり、近くで使用しないでください。 ●絶対にお子様に触れさせたり、使用させないでください。思わぬ事故や、感電、けがのおそれがあります。
 <p>手を入れるな</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●投入口や排出口に手や指を絶対に入れないでください。 ●細断中は紙から手を離してください。指で紙を押し込んだり、紙をつかんだりしないでください。 ●カッター部には絶対に触れないでください。けがのおそれがあります。
 <p>衣類の巻き込み注意</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ネクタイ、スカーフ、カードホルダー、服の袖や裾、腕時計のベルトやチェーン、プレスレットなどを投入口やその付近に近づけないでください。投入口に引き込まれ、けがのおそれがあります。
 <p>髪の毛の巻き込み注意</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●髪の毛を投入口に近づけないでください。投入口に引き込まれ、けがのおそれがあります。
 <p>社員証など巻き込み注意</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●社員証などを投入口に近づけないでください。投入口に引き込まれ、けがのおそれがあります。

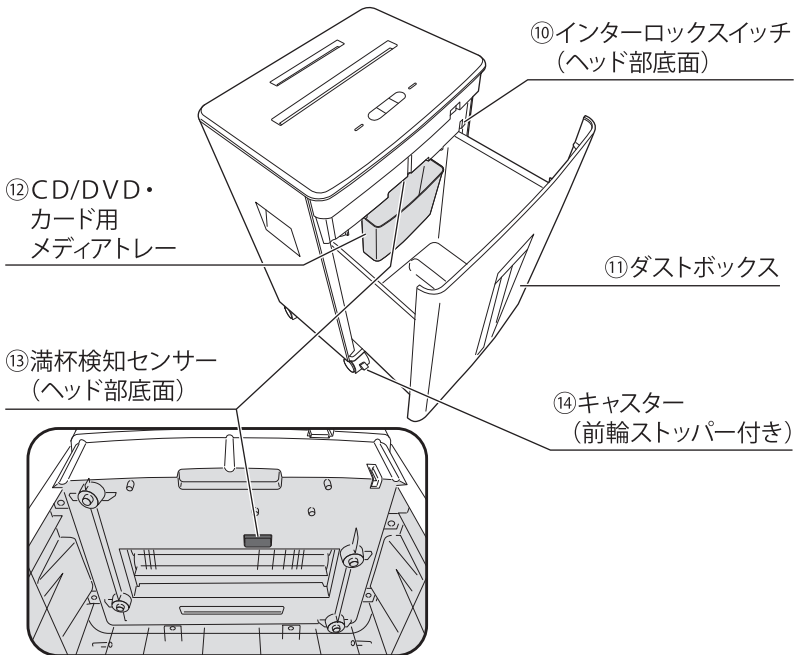
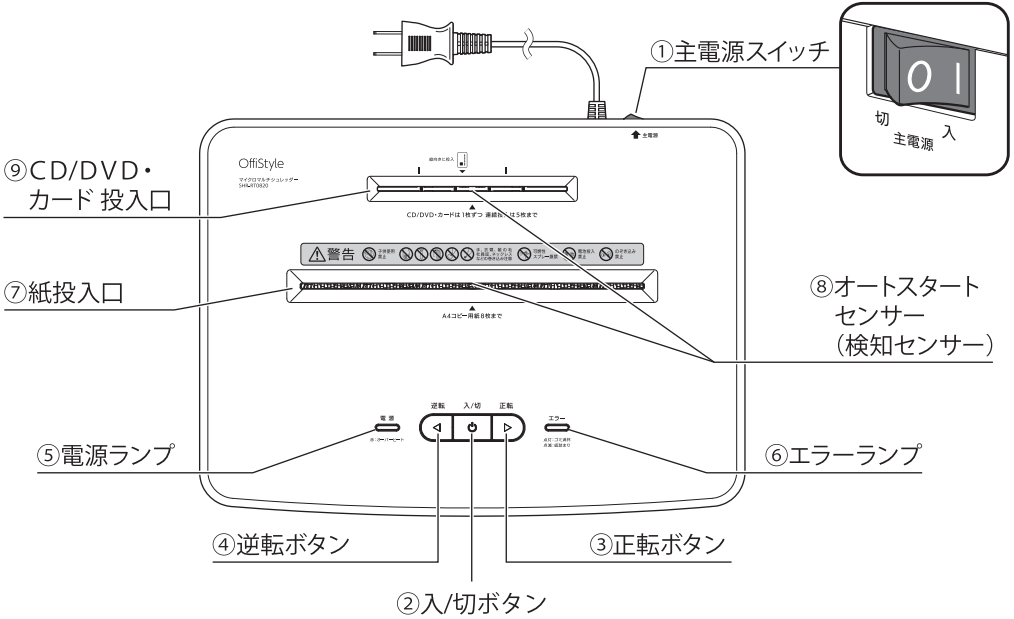
警告

 <p>ネックレスなど 巻き込み注意</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ネックレスなどを投入口に近づけないでください。 投入口に引き込まれ、けがのおそれがあります。
 <p>可燃性 スプレー厳禁</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●可燃性スプレー（潤滑剤、オイルスプレー、エアダスターなど）を絶対に吹きかけない。 可燃性ガスが本製品内部に残留し、引火や爆発のおそれがあります。 ●ヘアースプレーなどを本製品の近くで使用しない。 スプレーから噴射された可燃性ガスが本製品内部に残留し、引火や爆発のおそれがあります。
 <p>電池投入禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●電池などを投入口に入れしないでください。 シュレッター細断の圧力や衝撃がかかることにより発火または爆発のおそれがあります。
 <p>のぞき込み 禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●投入口をのぞき込まないでください。 のぞき込んだり顔を近づけると思わぬ事故やけがのおそれがあります。
 <p>電源プラグを 抜く</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●使用しないときは、コンセントから電源プラグを抜く。 思わぬ事故やけがの原因となります。 ●発熱、発煙、異臭、異音、異物混入など異常があった場合はコンセントから電源プラグを抜く。 火災や感電のおそれがあります。使用を中止して販売店もしくは弊社修理ご相談センターに修理を依頼してください。
 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●電源は交流 100V 50/60Hz 以外では使用しない。 ●コンセントや配線器具の定格を超える使い方をしない。 ●電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したりしない。 ●電源コードに重い物を載せたり、無理に折り曲げたり、引っ張ったりしない。 火災や感電のおそれがあります。 ●故障や一部破損した状態で使用しない。 けがや感電のおそれがあります。
 <p>分解禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●お客様自身での分解、改造、修理はしない。 火災や感電、けがのおそれがあります。 販売店もしくは弊社修理ご相談センターに修理を依頼してください。 ご自身で分解、改造、修理を行った場合は補償の対象となりません。

⚠ 注意

 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 以下のものは投入しない。 粘着ラベル、宅配便の送り状、ラベル等のついた紙、湿った紙、和紙、カーボン紙、ティッシュペーパー、新聞紙、フィルムやOHPシート等のプラスチックシート類、各種フィルム、ビニール類、ひも類、布類 故障やけがの原因となります。 ● 最大細断枚数を超える細断物を投入しない。 ● ホチキスの針、クリップ、ピンは取り除いてから細断する。 故障やけがの原因となります。 ● 上に座ったり、乗ったり、物を載せたりしない。 故障やけがの原因となります。 ● 暖房器具や熱器具、火気のそばで使用しない。 本体が変形し、火災や感電、故障の原因となります。 ● 高温多湿の場所、ほこりの多い場所では使用しない。 ● 本製品に金属類を入れたり、油や水をかけない。 火災や感電、故障の原因となります。 ● 直射日光の当たる場所に設置しない。 誤作動や故障の原因となります。
 <p>注意</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 水平で安定した場所に設置する。 本体が倒れ、けがのおそれがあります。 ● 本体をコンセントの近く(コンセントの抜き差ししやすい場所)に設置する。 ● 電源コードは折ったり束ねたりせず、伸ばした状態で使用する。 ● 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って引き抜く。 コード部分を持って引っ張らないでください。 火災や感電、故障のおそれがあります。
 <p>電源プラグを抜く</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 細断くずを捨てるときやお手入れをするとき、本製品を移動するとき、長時間使用しないときは、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。 火災や感電、けがのおそれがあります。

各部の名称と働き



各部の名称と働き

①主電源スイッチ

使用されるときには、入(|)の位置にしてください。

使用されないときは、必ず切(○)の位置にしてください。

②入/切ボタン

ボタンを押すと電源ランプが点灯し、細断ができます。

もう一度押すと電源ランプが点滅し、切の状態になります。

③正転ボタン

投入口奥に残った細断くずをダストボックスへ落とすことができます。

④逆転ボタン

細断時、詰まった紙を取り除くことができます。

⑤電源ランプ(青点滅:スタンバイ、青点灯:細断可能、赤点灯:オーバーヒート)

スタンバイ時(主電源スイッチが入(|)の位置)に青点滅します。

細断可能時に青点灯します。

オーバーヒート時に赤点灯します。(細断不能)

⑥エラーランプ(赤)

点灯:ゴミ満杯です。細断くずを捨ててください。

点滅:紙詰まりです。詰まった紙を処理してください。

⑦紙投入口

細断する紙をここから投入します。

⑧オートスタートセンサー(検知センサー)

投入口中央部に検知センサーがあります。

オートスタートセンサーを通過するように投入してください。

自動的に細断が始まります。

⑨CD/DVD・カード投入口

細断するCD/DVD・カードをここから投入します。カードは必ず縦長で投入してください。

⑩インターロックスイッチ

ダストボックスが本体に正しくセットされていないときに、電源を遮断する安全装置です。

⑪ダストボックス

細断くずを収容します。

⑫CD/DVD・カード用メディアトレー

細断したCD/DVD・カードを収容します。

⑬満杯検知センサー

細断くずが一定の量にたまるとセンサーが検知し、細断が停止します。

同時にエラーランプが点灯します。

⑭キャスト(前輪ストッパー付き)

移動する際はストッパーを上げ、設置する際は動かないようにストッパーを下げてください。

使用方法

■ ご使用前に

- ご使用前に必ず水平で安定した場所に設置してください。

■ 紙を細断する

1. ダストボックスをシュレッダー本体にきちんとセットしてください。ダストボックスがきちんとセットされていないとシュレッダーを動作させることができません。また、CD/DVD・カードを細断する際には、メディアトレーをダストボックス内にセットしてください。
2. 電源プラグをコンセントに差し込んで、主電源スイッチを「入」にしてください。
3. 細断するときは、入/切ボタンを押し（電源ランプが点灯状態）、投入口のオートスタートセンサーを通過するように細断するものを投入します。投入口のオートスタートセンサーにより自動的に細断を開始します。細断終了後は自動的に停止します。
 - CD/DVD・カードを細断するときは、軽く押し投入してください。
 - メディアトレーがセットされている場合は、必ず空になっている状態を確認して、連続投入は5枚までにしてください。5枚以上細断する場合は、一度メディアトレーの細断くずを捨ててください。
 - 紙とCD/DVD・カードは同時に細断できません。細断が止まります。必ず片方ずつ細断してください。
4. 細断が終わりましたら、入/切ボタンを押し（電源ランプ消灯状態）、主電源スイッチを「切」にしてください。
5. 電源プラグをコンセントから抜いてください。

注意

- 投入口をのぞき込んだり、顔を近づけないでください。けがのおそれがあります。
- 一度に細断できる紙はA4コピー用紙(64g/m²)で8枚までです。
- 連続投入しないでください。紙詰まりの原因となります。
- 紙の細断状態は紙の質、湿気などにより変わりますので、ご了承ください。
- 以下のものは細断できません。投入しないでください。故障やけがの原因となります。
粘着ラベル、宅配便の送り状、ラベル等のついた紙、湿った紙、和紙、カーボン紙、ティッシュペーパー、新聞紙、フィルムやOHPシート等のプラスチックシート類、各種フィルム、ビニール類、ひも類、布類。
- CD/DVD・カードを細断する際には、投入口を間違えないでください。メディアトレーがセットされている場合は、必ず空になっている状態を確認して、連続投入は5枚までにしてください。5枚以上細断する場合は、一度メディアトレーの細断くずを捨ててください。メディアトレーがいっぱいになり、細断物が中で詰まって故障の原因となります。
- CD/DVD・カードを大量に細断する場合は、ダストボックスを空にし、メディアトレーを外してゴミのたまり具合を確認しながら細断をおこなってください。
- CD/DVD・カードは1枚ずつ細断してください。細断するCD/DVDにラベルが貼ってある場合は、必ずラベルをはがして細断してください。カッター内部にラベルが付着して、細断能力の低下や故障の原因となります。
- CD/DVD・カードの細断中には、投入口を絶対に覗かないでください。細断物が飛び散り、けがなどの原因となります。
- カードは必ず縦向きに投入してください。細断したカードは磁気部分、ICチップが切れているか確認してください。投入方向によって磁気部分、ICチップが切れない場合があります。

使用方法

■ 細断くずを捨てる

ダストボックス内の細断くずが一定の量になるとエラーランプが点灯します。細断くずを捨ててください。

1. 入/切ボタンを「切」にして、主電源スイッチを「切」にしてください。
2. 電源プラグをコンセントから抜いてください。
3. ダストボックスを引き出し、細断くずを捨ててください。
4. ダストボックスを元に戻し、電源プラグを差し込んでください。ダストボックスが正しくセットされていないと、主電源スイッチを「入」にしても細断ができません。
5. 主電源スイッチを「入」にして、入/切ボタンを「入」にしてください。(電源ランプ点灯状態)

注意

- 細断くずは各自治体の定める規定に従って廃棄してください。
- 細断くずは満杯になる前に、こまめに捨ててください。細断くずがたまったまま使用を続けると、細断くずがカッターに巻き込まれ、故障の原因となります。
- CD/DVD・カードは目安として5枚細断したら細断くずを捨ててください。

■ 紙詰まりの処理

紙詰まり発生時、エラーランプが点滅します。以下の手順で詰まった紙を取り除いてください。

1. 上記の「細断くずを捨てる」の項目を参考に、ダストボックス内の細断くずを捨ててください。
2. 逆転ボタンを押し、詰まった紙を取り除いてください。
3. 投入口奥に残った細断くずは、正転ボタンを押しダストボックスへ落としてください。
4. 紙の量を減らして再投入してください。

■ オーバーヒート

10分以上連続で使用した場合や紙詰まりを何回も起こした場合などに、モーターの過熱による故障を防ぐため、電源ランプが点灯(赤)し、細断が自動的に停止することがあります。停止した場合は以下の手順で操作してください。

1. 入/切ボタンを「切」にして、主電源スイッチを「切」にしてください。
2. 電源プラグをコンセントから抜いてください。
3. 40分以上そのまま放置して、モーターを冷却してください。
4. 電源プラグをコンセントに差し込み、主電源スイッチを「入」にして、入/切ボタンを「入」にしてください。
5. 細断する紙を投入してください。

使用方法

■ お手入れ方法

〈本体の外側とダストボックス〉

1. 入/切ボタンを「切」にして、主電源スイッチを「切」にしてください。
2. 電源プラグをコンセントから抜いてください。
3. 電源プラグがコンセントから抜けていることを必ず確認し、柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合は中性洗剤を少量布につけて拭き取ってください。

〈満杯検知センサー〉

冬など乾燥した季節には静電気が発生しやすく、細断くずが満杯検知センサーに付着し、誤作動することがあります。

1. 入/切ボタンを「切」にして、主電源スイッチを「切」にしてください。
2. 電源プラグをコンセントから抜いてください。
3. 電源プラグがコンセントから抜けていることを必ず確認し、柔らかい布で満杯検知センサー（P.5図参照）に付着した細断くずを拭き取ってください。

⚠ 警告

- 可燃性スプレー（潤滑剤、オイルスプレー、エアダスターなど）を絶対に吹きかけないでください。可燃性ガスが本製品内部に残留し、引火や爆発のおそれがあります。
- カッター部には絶対に触れないでください。けがのおそれがあります。

⚠ 注意

- シンナーやベンジン等の有機溶剤は変色、変形、傷みの原因となりますので絶対に使用しないでください。

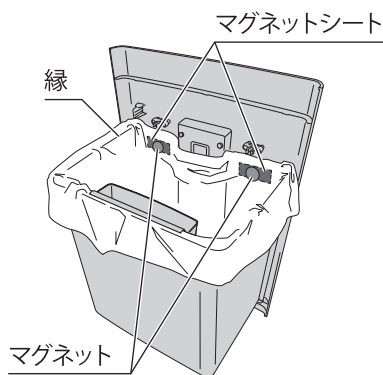
■ ゴミ袋の取付方法

細断くずを処理しやすいように、本製品には市販の45Lゴミ袋または幅55～65cmの袋が取り付け可能です。

1. 付属のマグネットシートをダストボックス扉内側に貼り付けてください。（ダストボックスの縁より1～2cm下の高さが目安です）
2. 袋をダストボックスに取り付け、扉側の袋は付属のマグネットで固定します。

⚠ 注意

- 細断くず処理時は、必ずマグネットを取ってから処理してください。
- マグネット紛失の際は、市販のマグネットで代用可能です。



故障かな？と思ったら

■トラブルが発生した場合は以下のチェックを行ってください。

	現象	確認内容	対処法
動作しない	電源ランプ 消灯	電源が入っていますか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
			主電源スイッチを「入」にしてください。
			ダストボックスを正しくセットしてください。
	電源ランプ 点滅(青)	入/切ボタンを押しましたか？	スタンバイ状態になっています。入/切ボタンを押してください。(電源ランプが点灯します)
	電源ランプ 点灯(青)	紙は投入口中央部に投入していますか？	投入口中央部にあるオートスタートセンサーを通過するように投入してください。
	電源ランプ 点灯(赤)	オーバーヒートしていませんか？	40分以上休ませてから使用してください。(P.8「オーバーヒート」参照)
	エラーランプ 点滅	細断する紙が詰まっていますか？	逆転ボタンを押して、詰まった紙を取り除いてください。(P.8「紙詰まりの処理」参照)
エラーランプ 点灯	満杯検知センサーが汚れていませんか？	満杯検知センサーの汚れを取り除いてください。(P.9「お手入れ方法」参照)	
細断が止まる	電源ランプ 点灯(青)	CD/DVD・カードと紙を同時に細断していませんか？	CD/DVD・カードと紙は同時に細断できません。片方ずつ細断してください。
	電源ランプ 点灯(赤)	オーバーヒートしていませんか？	40分以上休ませてから使用してください。(P.8「オーバーヒート」参照)
	エラーランプ 点滅	紙を多く入れすぎていませんか？	細断枚数を減らして再投入してください。(P.8「紙詰まりの処理」参照)
	エラーランプ 点灯	ダストボックスが満杯ではありませんか？	ダストボックス内の細断くずを捨ててください。(P.8「細断くずを捨てる」参照)

上記を確認しても現象が改善されない場合は事故防止のため、ただちに使用を中止して、必ず販売店または弊社修理ご相談センターに修理・点検を依頼してください。

保証書

持込修理 無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無料修理いたします。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造などによる故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛りなどによる故障及び損傷
 - (ニ) 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
 - (ホ) 本書のご提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書きかえられた場合（但し、販売店シールや領収書でも未記入項目の代用となります）
 - (ト) 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 - (チ) 一般家庭用以外（例：業務用、または業務用に準ずる使用方法）で使用された場合の故障及び損傷
- ご贈答、ご転居などで本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名	静音マイクロマルチシュレッダー		★お買い上げ日：	年	月	日
型番	SHR-RT0820	品番	00-6178	保証期間：本体1年間（お買い上げの日から）		
お客様	★お名前					様
	★ご住所 〒					—
						電話 ()
修理メモ						
販売店	★住所 店名 電話					印

(注) ★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
- ※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- ※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

OHM 株式会社 オーム電機
 〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<https://www.ohm-electric.co.jp>

製品に関するお問い合わせは お客様相談室 へ	
●通話料無料	●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735	
電話受付	平日9:00~17:00 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は 修理ご相談センター へ	
電話受付	048-992-3970 平日9:00~17:00 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます